

ツメレンゲ

Orostachys erubescens (Maxim.) Ohwi
var. *japonicus* (Maxim.) Ohwi

ベンケイソウ科
Crassulaceae

カテゴリー

大分県 準
環境庁 準

選定理由 県内では乾燥地の岩場に生育し、しばしば群生することがある。生育環境の変化や人による採取で、生育地の減少が懸念される。

県内分布 耶馬溪・国東丘陵地，別府湾沿岸域，豊後水道域

分布域 本州(関東地方以西) 四国 九州(福岡・佐賀・長崎・熊本・大分・鹿児島)
朝鮮半島 中国(東北部)

生育環境 低地や丘陵地の乾燥した岩場。

現 状 乾燥に耐えるが、日陰や湿潤な環境になると生育は衰退し、海岸部では環境変化や港湾工事によって消滅した所がある。

備 考 国定公園指定植物 [耶馬日田英彦山]

イワレンゲ

Orostachys iwarenge
(Maleino) Hara

ベンケイソウ科
Crassulaceae

カテゴリー

大分県 IA
環境庁 IB

選定理由 分布域は狭い。県内の生育地は極めて希で、狭い範囲に密生している。生育地が人家近くに生えているため、生育地の改変や人による採取などで、絶滅の危険性が極めて高い。

県内分布 耶馬溪地区

分布域 本州(山口) 九州(福岡・佐賀・長崎・大分)

生育環境 低地の石垣。

現 状 生育地は極めて希で、しかも人家の石垣に生えており、人為による影響を受けやすい。

備 考 九州は、分布の南限域にあたる。

タコノアシ

Penthorum chinense Pursh

ベンケイソウ科
Crassulaceae

カテゴリー

大分県 IB
環境庁 II

選定理由 県内での生育地は点在するが、しばしば群生することがある。生育地の水溝や湿地の埋立て、河川の改修や洪水などで生育環境が変わり、絶滅の危険性が高い。

県内分布 日田低地・丘陵地，玖珠丘陵地・山地，別府湾沿岸域，豊後水道域，大野川上流域

分布域 本州(関東地方以西) 四国 九州(福岡・佐賀・熊本・大分・宮崎・鹿児島)
朝鮮半島 中国・中国(東北部) ウスリー 東シベリア

生育環境 低地や丘陵地の水溝や湿地，河川の低水敷。

現 状 農地の圃場整備による水溝の改変や湿地の埋立て，護岸や河床整備などの河川改修，大水による流失などで，消滅した生育地がある。